

温度のバリアフリー化を推進！ 「STOP！ヒートショック」プロジェクトに参画

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市、社長:大桃満)は、社会課題のひとつとして認識されている「ヒートショック」に関する正しい理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避していただけるよう、企業協働で推進する社会貢献型啓発活動である「STOP！ヒートショック®」プロジェクト活動に今年も参画いたします。

本プロジェクト活動を通じ、ヒートショックに関する正しい知識の普及に努めるだけでなく、ヒートショック対策のポイントである温度のバリアフリー化の具体的な対策アクションとして、良好なおうちの環境をつくる提案などを行ってまいります。



STOP!ヒートショック

良好なおうちの環境を整えよう!

■今期の主な活動

活動期間:2024年10月1日(火)~2025年2月28日(金)

詳細は、プロジェクト公式WEBサイト(<https://heatshock.jp/>)をご覧ください。

■ヒートショックとは？

ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などの温度の急な変化が体に与えるショックのことです。ヒートショックが原因となる死亡事故に限りませんが、近年では入浴中に急死した方が「交通事故」による死亡者数よりも多くなっています。^{*1}また、入浴事故と血圧の変動は深く関係していると言われています。特に、高齢者は血圧変化を起こしやすく、体温の調節機能も低下しがちなことから、注意が必要です。^{*2}

ヒートショックという言葉自体の認知は約9割^{*3}と進んでおりますが、対策を実行している人については約3割^{*3}と十分に対策されていないというのが現状で、超高齢社会に突入した日本にとって今後対応が必要とされるテーマのひとつであると言えます。

*1 政府広報オンライン「交通事故死の約2倍?! 冬の入浴中の事故に要注意!」(2024年4月9日)

*2 東京都健康長寿医療センター 研究所「入浴時の温度管理に注意してヒートショックを防止しましょう」(2014年9月)

*3 「STOP!ヒートショック」プロジェクト (インターネット調査 2024年3月)

【本件に関するお問合せ先】 株式会社コロナ <https://www.corona.co.jp/>
〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256(32)2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp
●報道機関からのお問合せ先 株式会社コロナ 総合企画部 広報室
●お客様からのお問合せ先 株式会社コロナ 営業本部

【参考:当社商品の特長】

■遠赤外線電気暖房機「ウォールヒート」

ウォールヒートは、お風呂の脱衣所やトイレ等、「寒いけれど暖房機を置くには…」と思っていた場所にお使いいただける壁掛けタイプの暖房機です。遠赤外線カーボンヒーターを採用しており、スイッチオンと同時にすばやく運転し、輻射熱と温風で身体をあたためます。人感センサーを用いた自動運転も可能で、湯上り時には浴室から出てきた瞬間に運転し、急激な温度変化を低減します。

2024年モデルは壁面等からの離隔距離を大幅に短縮し、一般的なトイレなど、より狭い場所にも設置可能になりました。

<https://www.corona.co.jp/heating/wallheat/>



■自然対流形電気暖房機「NOILHEAT(ノイルヒート)」

NOILHEATは、独自の高密着アルミダイキャスト式【FIXAL(フィクサル)ヒーター】を搭載した“オイルレスヒーター”です。

【FIXALヒーター】を搭載することで、素早い立ち上がりと軽量化を実現。温風を出さない構造のため乾燥しにくく、ハウスダストの巻き上げを抑えるため、寝室など空気の質が気になる場所での使用にぴったりです。また、多彩なタイマー機能を搭載しており、あらかじめお部屋を暖めておくことも可能です。フットライトのように本体周囲をやさしく照らす「フロアLED」を搭載し、夜間や就寝時の安全性にもこだわりました。

<https://www.corona.co.jp/heating/noilheat/>

